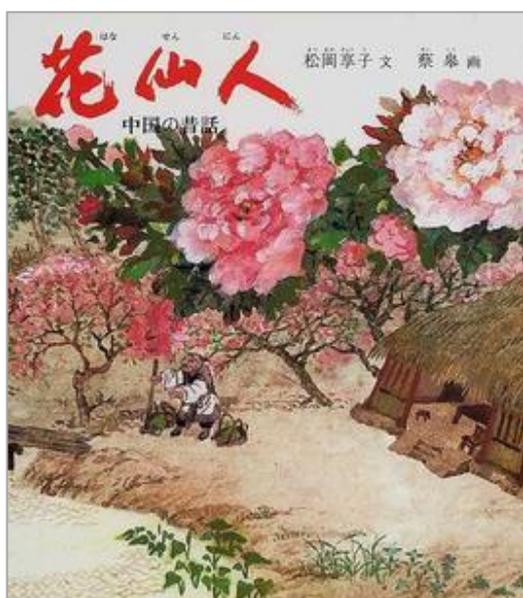


よむソウ

～4・5・6年生向け本のリスト～No.187

こんげつ
今月は、“**昔話の本**”を

しょうかい
紹介しています♪ みんなもよ
読んでみてね。



今から千年近い昔、長楽村という
小さい村に秋先という名の老人が
住んでいました。花が大好きで花を
育てるのも上手で「花きちがい」と
呼ばれるほどでした。いつしか秋先
の庭はみごとな花園になりました。
秋先は、人が花を折るのをおそれ、
めったに自分の庭へ人を入れませ
んでした。

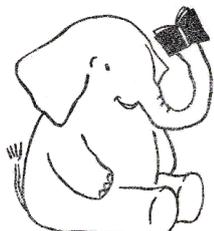
そこへ張委という男が、秋先の庭
の前にやってきました。

はなせんじん ちゅうごく わかしばなし
『花仙人 中国の昔話』

まつおか きょうこ さいこう ふくいんかんしょてん
松岡 享子／文 蔡皋／画 福音館書店

ちょうい
張委が庭に来た時、花園では何の花が
ま さいか
真っ盛りだったかな？

こたえがわかったひとは、
さいごのページをみてね！



いなぎしりつちゅうおうとしょかん
稲城市立中央図書館



『絵物語 古事記』
富安 陽子／文
偕成社

古事記は日本の一番古い歴史の本です。天の岩屋、ヤマタノオロチ、稲羽の白うさぎ、海幸彦と山幸彦のお話などの中で、神さまは泣いたり、怒ったり、兄弟でけんかをしたりします。

なにもないところから、この国の物語がはじまります。



『ふしぎな銀の木 スリランカの昔話』
シビル・ウェッタシンハ／再話・絵
福音館書店

王さまが夢で見た美しい銀の木を探しに旅だった三人の王子たち。末の王子だけが隠者におしえられた洞窟にたどりつき、かがやくような白の乙女、金の乙女、銀の乙女と出会います。

ふしぎな銀の木は見つかるのでしょうか？



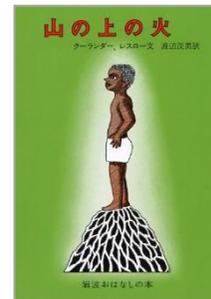
『三本の金の髪の毛 中・東欧のむかしばなし』
松岡 享子／訳
降矢 なな／絵 のら書店

ある日、王さまはむすめ婿のプラバチェクをやっかいばらいするために「すべてを知る知恵の老人の金の髪の毛を、三本もってこい」と言いました。

プラバチェクは三本の金の髪の毛を手に入れることができるのでしょうか？



4・5・6年生向き

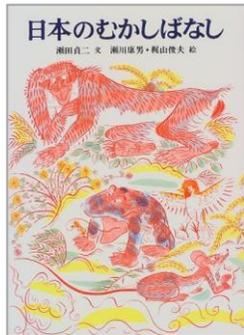


『山の上の火 エチオピアのたのしいお話』

ハプトムはめしつかいのアルハに、もし食べ物も水も着物も毛布も火もなしで一ばんじゅうスルタ山の岩の上に立っていられたら、家と牛とヤギと畑をやるよと言いました。

アルハは、遠くにある岩の上で燃える火を眺めてやりとげました。ところが、ハプトムは約束がちがうよって、なにもくれません。

ハロルド・クーランダー／文 ウルフ・レスロー／文
渡辺 茂男／訳 岩波書店



『日本のむかしばなし』
瀬田 貞二／文 瀬川 康男／絵 梶山 俊夫／絵 のら書店

とんと昔。犬ころのしろは、川をつんぶくかんぶく流れてきた小さな箱から生まれた。

じいさんが、しろをつれて山に狩りに行くと、しかがどっさりとれた。これをうらやんだ隣のよくばりじいさんは、しろを借りて同じように狩りに行ったが…。『花さかじい』他12の昔話のがっています。



まず貧しいりょうしのむすこが、天と地のあいだに四本の金のくさりでつりさげられた、空にうかぶ城をたてた話、知恵をはたらせてライオンたちの王さまになったロバの話など、フランスの昔話が全部で6話収められています。

『空にうかんだお城 フランス民話』
山口 智子／訳 堀内 誠一／絵 岩波書店

ヨムンダちゃんのぬ・り・え



♪ おうちでぬりえを楽しもう♪

ほかにもあるよ！
すきなぬりえをもってかえてね！

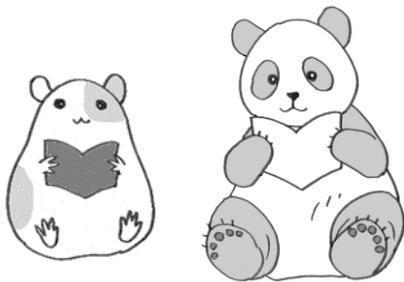
てが かくやくちゅう
手書きの読書ノート「よむよむノート」などで活躍中の

ヨムンダたちやオリジナルのアマビエのぬりえを、
としょかんない ようい
図書館内に用意しています。

じゅう も かけ
ご自由にお持ち帰りください。

ホームページからも自由にダウンロードできます。

すきな本も書いて、完成したぬりえを図書館に
も ほん か かんせい としょかん
持ってきてくれると図書館内で展示します。



期 間:令和4年2月14日(月)~3月31日(木)

対象者:どなたでも

場 所:市内各図書館

問合せ:第三図書館 ☎042-331-1439

かつ ていれい かい えんぼうしぞちきかん ちゅうし
3月の定例のおはなし会は、まん延防止措置期間のため、中止します。

いなぎしりつ ちゅうおうとしょかん
でんわ 042-378-7111

ほむページあどれす http://www.library.inagi.tokyo.jp/?page_id=216

2022ねん2がつはっこう

表紙の答え:ぼたん